

# 安心して利用できる釣り船と舟屋の宿

## 車椅子の方や高齢者でも

平成25年度 採択事業

まるいち丸

代表 永濱 秀俊さん



永濱 秀俊さん

### 故郷の伊根で、地域の資産を生かした事業に挑戦

丹後半島の北端に位置する与謝郡伊根町は、海沿いに200軒以上の舟屋（一階に漁船を収容するための造りが施された当地特有の家屋）が建ち並ぶ「舟屋の里」として有名です。また、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されたり、最近ではミシュラン・グリーンガイドでも二つ星が付くなど、世界的にも知名度が高まっています。

この舟屋がある地元で観光客向けの釣り船業を営む永濱さんは、子供の頃から海と接することが生活の一部でした。数年前までは介護福祉関係の仕事に就いていましたが、退職して故郷で起業することを決意します。「今では漁業以外の仕事に携わる人も増えてきましたが、元々、伊根は漁師の町です。豊かな海で獲れる自然の恵みをいただきながら、海と共に暮らしてきたこの伊根の町で、今一度自分なりの生き方を実践してみたいと思いました」。

また、ここ数年、30～40代のUターン組の人達によって舟屋を改装した新しいスタイルの民宿が相次いで開業するのを見て、永濱さんも実家を改装して「1日1組」限定の舟屋民宿という新たな事業に挑戦します。

### こだわりの内装で完成した舟屋の宿

骨組みを残した他はほとんど改築したという舟屋は、保存地区の関係もあって外観はあまり手を加えることができませんが、内装は伝統的な部分を残しながらも現代風のしつらえにしました。

船の格納スペースだった1階部分はゆったりできる待ち合いスペースとし、2階部分は眼下に伊根湾を一望できる畳の間が付いたベッドルームと、お風呂・トイレ等を設けました。「とことんまでこだわりました」と言う永濱さんは、重厚感のある梁が映える天井、それに調和する優しい色合いの土壁、切子のルームランプなど、内装の細部に至るまで建築家と何度も打ち合わせをし、宿泊される人の心が和むような空間づくりを目指しました。

改修には予想以上の予算がかかったということですが、「まだ若いですから、今が頑張りどきです。好きなことを仕事にすることができましたので、この事業が軌道に乗るまで精一杯やります」。

オープンから半年が過ぎ、ご宿泊のお客様からの評判も上々ですが、「まずは、より多くの人にお試しいただきたい」ということで、当面は素泊まり6,000円（1泊/1人）のキャンペーンを実施しています。

### 観光資源の活用



車椅子の方も利用できる釣り船「まるいち丸」

### 魚釣り体験もできる、釣り船「まるいち丸」

永濱さんは釣り船や海上タクシーとしてのサービスを、「まるいち丸」という自家用船で行っています。特に「魚釣り体験」など観光に特化した釣り船ということで、子供から女性、高齢の方まで多くの方に釣りを楽しんでもらっているそうです。手ぶらで乗船できる魚釣り体験や、エギングでのアオリイカ釣りなど、初心者向けのコースがあるのが特徴です。

「普通は魚が釣れるポイントまでは30分、1時間とかかかるものですが、伊根湾は外海に出なくても穏やかな湾内で様々な魚に出会えます。近場の釣りスポットまでなら10分ほどです。手頃な時間と価格で魚釣りが体験できるということで好評です」。

また、ある時、老人福祉施設に勤める友人から車椅子の人でも釣りができないかという相談を受け、さっそく車椅子の人が乗船しても大丈夫なよう船に細工を施します。「興味があっても体験したことのない方、昔好きだった魚釣りをもう一度してみたいけど身体の自由が利かないといった方々に釣りを楽しんでもいただければ嬉しいですね」。



歴史情緒のあふれる舟屋の宿「まるいち丸」

### 地域内の連携で伊根の将来を支える町づくりを

「昔は40軒ほどあった舟屋の宿も今では10軒ほどでしょうか。漁師さんも減って、伊根湾に浮かぶ船の数も昔に比べて少なくなりました」と言うように、観光地として人気の高まる一方で、伊根でも高齢化による過疎が問題となっています。これから先の時代を見据えたとき、「多くの人に愛されている伊根の風景や文化を守るためには、私たちのような世代の者がこの地で暮らしの灯を守る必要があります」。そのためには、「たとえ観光誘致の為だといって新しいものを作っても、そこにしか人が行かないというのではだめだと思います。今ある宿やお店、漁師さんたちが普通に利益を得られて町全体で潤う仕組み作りが必要です」と話す永濱さん。

「例えば、私の宿での食事は、仕出しという形で提供することも選択肢の一つとして考えられます。そういった連携を図ることで、町ぐるみで良くなっていく方法を模索していけたらと思います。でも、意外と同じ地域内にあるお店でもお互い知らないこともありますし、伊根だけでは足りないお店や産業もあります。そういう点も踏まえて、協力しあえる土壌づくりを行政や商工会の力もお借りしながら作っていききたいですね」。



細部にまで永濱さんのこだわりが感じられます

### 事業概要

まるいち丸

<http://www.funaya-maruichi.com>

代表：永濱 秀俊

業種：釣り船業・漁業

設立：平成23年5月

住所：〒626-0424 与謝郡伊根町字亀島940

TEL：0772-32-0608 FAX：0772-32-0608